

イオンふるさと発見伝 浅野語り温子よみ語り ＜倉吉のいい話＞

1. 活動内容：地域文化の継承事業の一環として、その地方の「いい話」を、ご当地の次代を担う青少年に知ってもらおう事業。女優 浅野温子さんに語り部をお願いし、郷土愛をよりいっそう育むきっかけになることを願って開催。
2. テーマ： 打吹天女ものがたり ～賀茂神社“夕顔の井戸”のいわれ～
3. 語り・脚本： 語り＝浅野 温子、脚本＝阿村 礼子
4. 日時： 2017年9月13日（水）14時00分～15時30分
5. 参加者： 倉吉市立東中学校（全校）255名、倉吉市立成徳小学校（5・6年生）48名
鳥取県立鳥取西高校16名、バックトゥーク高校（カンボジア）16名
その他（氏子、市民、他） 計約400名
※ 成徳小学校、東中学校とも授業の一環として参加。
以下注釈にて、鳥取西高校、バックトゥーク高校参加経緯を説明。
6. 来賓： 倉吉市 石田耕太郎市長、福井伸一郎教育長、他
7. 主催： 公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ
8. 後援： 倉吉市、倉吉市教育委員会
9. 協力： 賀茂神社
イオンリテール(株) 中四国カンパニー（寄附・支援企業）

※注釈：イオンワンパーセントクラブが行っている「諸外国との友好親善の促進」にまつわる事業で「ティーンエイジアンバサダー（小さな大使）」という日本と海外の高校生が互いの国を訪問し、国際的な相互理解と親交を深める交流プログラムの一環で、カンボジアのバックトゥーク高校がホスト校である鳥取西高校に訪れていた。浅野温子さんの読み語りの迫力のある演技から、日本あるいは鳥取県の文化に触れるきっかけにと参加。

以上

参加者感想

- ◎私たちは去年、鳥取中部地しんにあって、家が壊れてしまったりたくさんのひ害にあいました。自分たちのふるさとの話を浅野温子さんによみ語りをしてもらって、自分たちのふるさとにあるのは知っていたけど改めて話が知れたのでよかったです。 (成徳小学校・6年)
- ◎話の中にすいこまれました。まるで自分が天女のそばにいて、おくらと、およしの笛やたいこの音を聞いている気分になりました。 (東中学・2年)



↑公演日前日、平井伸治鳥取県知事を表敬訪問。
浅野さんは、よみ語りにかける思いなどを語った



↑石田耕太郎倉吉市長(左から2人目)を表敬訪問した
浅野温子さん(同3人目)、阿村礼子さん(同5人目)



↑横尾博理事長から吉田武章宮司へ寄附目録を贈呈



↑石田耕太郎倉吉市長がご来賓挨拶



↑舞台を縦横に動き回り熱演する浅野さん



↑浅野さんの語りと幻想的な音楽が流れる舞台に注目！



↑中学生、小学生から感想を聞く浅野さん。鳥取西高校
と交流するカンボジアの高校生も視聴し感想を述べた



↑浅野さんを囲んで。後列左から吉田禰宜、吉田宮司、石田市長、福
井教育長、横尾理事長、山地イオンリテール山陰事業部長